

2020年12月16日

空知地区サッカー協会

協会役員 様
チーム指導者 様
傘下市町協会 様

空知地区サッカー協会
会 長 武部豊樹
理事長 真保 温

新型コロナウイルス感染症に対する対応について（第6報修正版）

新型コロナウイルス感染に対する当協会の対応については、2020年12月1日付にて第6報を発信していますが、その後、北海道の集中対策期間の1月15日までの延長、札幌市及び旭川市並びに当協会に隣接する総合振興局管内の感染拡大、また、昨日開催された道協会の新型コロナウイルス対策本部部会の決定のもと、第6報を次のとおり修正します。

なお、今後も社会情勢及び北海道サッカー協会の方針により対応を変更することがあります。

記

1 各委員会の活動について

- ① 重要である、急を要する、期限があるなどやむを得ない事案に限って行う。
- ② やむを得ず活動する場合は、感染防止対策を徹底して行う。

2 チーム活動について

- ① 協会内の自治体によって感染状況や対応が異なることから一律に自粛とはしないが、活動に当たっては、3密回避、衛生管理の徹底など感染防止に努めること
- ② 2種から4種及び女子のチームにあつては、チーム所在地の教育委員会及び選手の所属学校の方針に従うとともに父母の理解も得て行うこと
- ③ 感染防止と万が一感染した場合の影響の大きさを考慮し、2種から4種及び女子のチームにあつては、協会外のチームとの交流は自粛すること。なお、協会内のチームとの交流においても、慎重に判断すること

3 傘下市町協会活動について

- ① 当協会の対応に沿った活動とすること

以上